

第8回 (昭和52年)



なかしま

あきら

中嶋 明 氏

生年月日 明治42年1月24日生

住 所 田辺市下屋敷町

明治42年(1909年)1月、西牟婁郡田辺町(現田辺市下屋敷町)に生まれる。

剣道教士の父中嶋英太郎氏について6歳から指導を受ける。

昭和5年(1930年)、建武館館長大島治喜太氏の内弟子となり、大学在学中、小野十生範士の指導を仰ぐ。卒業後、旧制中学校教諭を歴任。

昭和22年(1947年)から父創立の道場建武館を主宰し、後進の指導にあたり、地方剣道の振興発展に尽力。

昭和29年(1954年)から同44年(1969年)まで和歌山県警察本部師範、以後、同名誉師範。全日本剣道連盟評議員、全日本剣道道場連盟評議員、和歌山県剣道連盟理事長、和歌山県剣道道場連盟理事長を務める。

昭和38年(1963年)、居合道教士、同44年(1969年)、剣道8段、同52年(1977年)、剣道範士。

勲五等瑞宝章。東洋大学卒。